



## 事務局通信

## 第28回総会議案の承認についてのお願い

第28回年次総会で下記案件が仮承認されましたが、出席者が定足数に達していないため、本ニューズレターを通して、会員の皆様の意見を集約します。コメント・御意見を学会事務局(jaste.adm@gmail.com)までお願いいたします。御意見等を集約した後に、問題が無ければ下記総会議案を承認されたといいたします。締切:2018年9月末日。(幹事長:保坂 哲朗)

## 記

日本熱帯生態学会第28回定例総会  
 日時:2018年6月9日(土) 16:00-18:00  
 場所:静岡大学農学部総合棟201室  
 議題:

- I-1. 2017年度事業報告(案)
- I-2. 2018年度事業計画(案)
- II-1. 2017年度会計報告(案)
- II-2. 2018年度予算(案)
- III. 第30回年次大会開催予定(報告)
- IV. その他

## I-1. 2017年度事業報告(案)

1. 研究会, 研究発表会の開催
  - (1) 第27回年次大会(奄美大会)の開催  
 2017年6月16日(金)から19日(月)  
 奄美文化センターおよび奄美市立奄美博物館  
 大会実行委員長:鈴木 英治  
 大会実行委員会:相場慎一郎, 鶴川 信, 大塚 靖, 加治佐 剛, 河合 溪, 鈴木真理子, 高宮広土, 藤井琢磨, 山本宗立  
 連携学会:東南アジア学会, 日本アフリカ学会, 日本サンゴ礁学会, 日本タイ学会, 日本泥炭地学会, 日本熱帯農業学会, 日本マングローブ学会, 日本島嶼学会  
 共催:鹿児島大学国際島嶼教育研究センター,  
 奄美市, 奄美群島広域事務組合

## 掲載記事

- 1 事務局通信  
 第28回総会議案の承認  
 についてのお願い

(2) 公開シンポジウム

「奄美・沖縄のヒトと自然の歴史」の開催  
2017年6月18日(日)奄美市立奄美博物館

(3) ワークショップ等の開催, 後援, 助成  
森林総合研究所 REDD 研究開発センター公開セミナー「REDD プラス展開の鍵は何か? - 現場活動から見えてきた, REDD プラスの実践手法 -」  
(2018年2月7日(水), 東京国際交流館 国際交流会議場)の後援

2. 定期, 不定期出版物の刊行

(1) TROPICS の発行

【2017年度に発行した巻・号】

26巻1号(2017年6月1日発行)  
原著論文2報, Field note 1報 1-36  
26巻2号(2017年9月1日発行)  
原著論文3報, 37-69  
26巻3号(2017年12月1日発行)  
原著論文2報, 71-97  
26巻4号(2018年3月1日発行)  
原著論文1報, Field note 1報 99-121

【現在, 発行済み・編集集中の巻・号】

27巻1号(2018年6月1日発行予定)  
原著論文1報 Field note 1報 1-31

【原稿の編集状況(2018年5月18日現在)】

2016年度 受付19件:受理9件, 却下10件  
2017年度 受付12件:受理4件, 却下6件, 審査中2件  
2018年度 受付1件:却下1件

(2) ニューズレターの発行

【2017年度に発行したナンバー】

No. 107 2017年5月25日発行 16ページ  
JASTE27 最終案内, フィリピン・セブ島のスイギョウ乳チーズ(keso) (2) (辻貴志)  
No. 108 2017年8月25日発行 20ページ  
総会議案承認依頼, JASTE27 公開シンポジウム報告(高宮広土), エクスカーション開催報告(鈴木英治), JASTE27 大会参加報告(米田健), 新刊紹介(藤間剛), 書評(北村俊平)  
No. 109 2017年11月25日発行 6ページ  
JASTE28 案内, 学会参加報告(北村俊平)  
No. 110 2018年2月25日発行 10ページ  
JASTE28 案内, タイ北部農山村における都市への

人口移動と過疎化の概況(市川昌広・佐々木綾子)

(3) 学会メールの送信

メールアドレスを登録している会員に対し, 概ね1ヶ月に1回程度メーリングリストを通じて, 求人, TROPICS 目次, ニューズレター発行などの情報提供を行った(広報幹事が担当).

(4) 上記以外にした仕事

(i) TROPICS26巻4号までをJ-STAGEにて公開.  
(ii) 2015年3月に, Web of Science への掲載と, Impact factor の取得にむけ, トムソン・ロイター社に申請を行った. 2017年に Web of Science に掲載された. 2018年5月14日現在, 回答待ち(例年6月中旬に公表される).  
(iii) Scopus への登録(審査)申請, 2018年4月26日  
(iv) TROPICS 掲載論文中の図表の他誌への再利用を承認(1件)

3. 第27回総会の開催

2017年6月17日(土)  
奄美市立奄美博物館3階企画展示室  
2016年度事業報告(案), 2017年度事業計画(案), 2016年度会計報告(案), 2017年度予算(案), が仮承認された. 同内容については, ニューズレターNo. 108に掲載し, 学会員の承認を得た.

4. 第28回評議員会の開催

2017年6月16日(金) 奄美市役所水道課会議室  
第27回総会の議題, 第28回日本熱帯生態学会年次大会(静岡大会)の開催, 若手研究者による講習会の開催支援について, 国際学会における学会発表賞の支援について, 他.

5. 第27回編集委員会の開催

2017年6月16日(金) 奄美市役所水道課会議室

6. 第76回および第77回幹事会の開催

第76回:2017年5月29日(月)~6月2日(金) メールによる持ち回り幹事会  
第77回:2017年12月11日(月)鹿児島大学農・獣医共通棟3階32セミナー室

7. 吉良賞の選考

2017年度の吉良賞募集は, 選考規定にそって2017年2月28日に締め切った. 特別賞の申請者はなかつ

た。奨励賞は、清水加耶氏(島根大学生物資源科学部)が選考委員会で選考された。受賞対象業績は以下のとおり。

清水 加耶 氏

「A bioassay for measuring the intensities of ant defenses on *Macaranga myrmecophytes*」

## 8. 第 15 期(2018, 2019 年度)会長・評議員選挙

### (1) 会長

神崎 護

### (2) 評議員(50 音順)

相場 慎一郎, 阿部 健一, 伊東 明, 市岡 孝朗, 市川 昌広, 井上 真, 大久保 達弘, 奥田 敏統, 落合 雪野, 北島 薫, 北村 俊平, 佐藤 保, 竹田 晋也, 田中 憲蔵, 藤間 剛, 百村 帝彦, 増田 美砂, 山田 俊弘, 湯本 貴和, 横山 智

## 9. 学会事務体制

### (1) 監事・編集委員長・幹事

監事 鈴木英治, 加治佐剛  
 編集委員長 藤間 剛(学会連携幹事を兼任)  
 幹事長 鶴川 信(庶務幹事を兼任)  
 広報幹事 北村俊平, 百村帝彦  
 編集幹事 相場慎一郎, 大橋伸太  
 財務幹事 水永博己  
 総務幹事 市川昌広, 奥田敏統, 神崎 護(吉良賞担当幹事を兼任), 佐藤 保  
 会計幹事 山本宗立  
 ATBC 担当幹事 北島 薫  
 INNGE 担当幹事 片渕正紀  
 学会連携担当幹事 四方 篝, 諏訪鍊平

### (2) 事務局・編集委員会

#### 【学会事務局】

〒890-0065 鹿児島県鹿児島市郡元 1-21-24  
 鹿児島大学農学部  
 農林環境科学科 育林学研究室(気付)  
 TEL & FAX: 099-285-8572  
 E-mail: jaste.adm@gmail.com

#### 【編集委員会(投稿原稿の送付先)】

〒305-8687 茨城県つくば市松の里 1  
 国立研究開発法人 森林総合研究所  
 森林植生研究領域(気付)  
 日本熱帯生態学会編集委員会  
 藤間 剛(編集委員長)  
 TEL: 029-829-8824

E-mail: tropics.jaste@gmail.com

### (3) 評議員

相場 慎一郎, 市川 昌広, 伊東 明, 井上 真, 奥田 敏統, 落合 雪野, 神崎 護, 北島 薫, 北村 俊平, 酒井 章子, 櫻井 克年, 佐藤 保, 竹田 晋也, 田淵 隆一, 藤間 剛, 田中 憲蔵, 百村 帝彦, 増田 美砂, 山田 俊弘, 湯本 貴和

### (4) 吉良賞選考委員会

竹田晋也(選考委員長), 神崎 護(吉良賞担当幹事を兼任), 落合雪野, 原田一宏, 増永二之

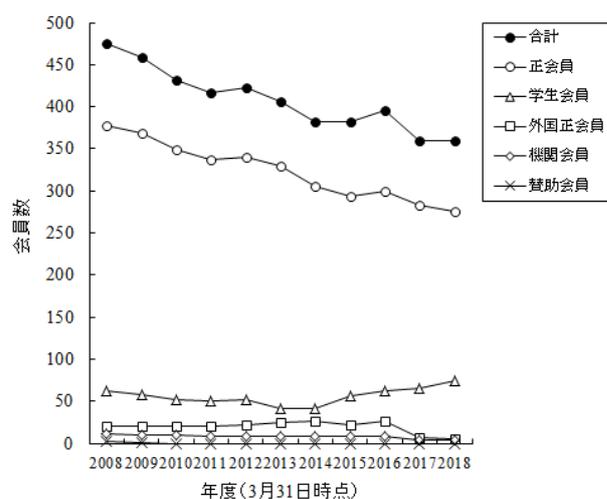
## 9. 会員動向

(1) 2017年度(2018年3月31日現在. 括弧内の数字は2017年3月31日からの変動)

種別	2017.3 現員	17年減	17年増	2018.3 現員
正会員	283	- 9	+ 1	= 275(- 8)
学生会員	65	- 2	+ 11	= 74(+ 9)
外国人会員	7	- 1	+ 0	= 6(- 1)
機関会員	4	- 0	+ 0	= 4(± 0)
賛助会員	0	- 0	+ 0	= 0(± 0)
合計	359	- 12	+ 12	= 359(± 0)

### (2) 過去 11 年間の会員数の変動

(2008年3月31日から2018年3月31日まで)



## 10. その他

(1) 「若手研究者による研究集会の開催支援」について

て2017年9月より募集を開始した。

## I-2. 2018年度事業計画(案)

### 1. 研究会, 研究発表会の開催

#### (1) 第28回年次大会(静岡大会)の開催

2018年6月8日(金)から10日(日)

静岡大学農学部総合棟

大会実行委員長:水永 博己

大会実行委員会:新江 利彦, 檜本 正明, 牧田 史子

連携学会:東南アジア学会, 日本アフリカ学会, 日本サンゴ礁学会, 日本タイ学会, 日本泥炭地学会, 日本熱帯農業学会, 日本マングローブ学会

共催:静岡大学

#### (2) 公開シンポジウム「熱帯地域のチャ栽培と環境・文化の多様な関係」の開催

2018年6月10日(日)

静岡大学農学総合棟(大講義室)

### 2. 定期, 不定期出版物の刊行

#### (1) TROPICS の発行

28巻1号(2018年6月1日発行予定)

原著論文1報 Field note 1報

28巻2号(2018年9月1日発行予定)

28巻3号(2018年12月1日発行予定)

28巻4号(2019年3月1日発行予定)

#### (2) ニューズレターの発行

No. 111~114を発行する

※No. 111は2018年5月25日に発行。

#### (3) 学会メールの送付

学会メールリングリストを通じて, 会員への情報提供を1ヶ月に1回行う(広報幹事が担当)。

### 3. 第28回総会の開催

2018年6月9日(土)

静岡大学農学部総合棟 201室

### 4. 第29回評議員会の開催

2018年6月8日(金)15時~

静岡大学農学部総合棟

### 5. 第28回編集委員会の開催

2018年6月8日(金)13時~

静岡大学農学部総合棟

### 6. 幹事会の開催

第78回:2018年6月8日(金)10時~

静岡大学農学部総合棟

その他, 暫時必要に応じて開催する。

### 7. 吉良賞

2018年度の吉良賞募集は, 選考規定にそって2018年2月28日に締め切った。特別賞の申請者はなかった。奨励賞は, 相蘇春菜氏(森林総合研究所 学振PD)と青柳亮太氏(スミソニアン熱帯林研究所研究員)が選考委員会で選考された。受賞対象業績は以下のとおり。

相蘇 春菜 氏

「Anatomical, chemical, and physical characteristics of tension wood in two tropical fast-growing species, *Falcataria moluccana* and *Acacia auriculiformis*」

青柳 亮太 氏

「Soil nutrients and size-dependent tree dynamics of tropical lowland forests on volcanic and sedimentary substrates in Sabah, Malaysian Borneo」

### 8. 学会事務局体制

#### (1) 日本熱帯生態学会監事・編集委員長・幹事

監事 酒井 章子, 増田 美砂

編集委員長 藤間 剛

幹事長 保坂 哲朗

広報幹事 北村 俊平, 百村 帝彦

編集幹事 大橋 伸太

産官学連携幹事 奥田 敏統

総務幹事 山田 俊弘, 竹内 やよい, 竹田 晋也(吉良賞担当幹事を兼任)

会計幹事 鳥山 淳平

庶務幹事 及川 洋征, 大石 高典, 北島 薫, 佐々木 綾子, 四方 篝, 諏訪 鍊平

#### (2) 事務局・編集委員会

##### 【学会事務局】

〒739-8529 広島県東広島市鏡山 1-5-1

広島大学 大学院国際協力研究科 開発技術講座

日本熱帯生態学会事務局 保坂 哲朗(幹事長)

TEL: 082-424-6929

FAX: 082-424-6929  
E-mail: jaste.adm@gmail.com

【編集委員会(投稿原稿の送付先)】

〒305-8687 茨城県つくば市松の里1  
国立研究開発法人 森林研究・整備機構  
森林総合研究所 森林植生研究領域(気付)  
日本熱帯生態学会編集委員会  
藤間 剛(編集委員長)  
TEL: 029-829-8824  
E-mail: tropics.jaste@gmail.com

【会計事務】

〒860-0862 熊本県熊本市中央区黒髪4丁目11-16  
国立研究開発法人 森林研究・整備機構  
森林総合研究所 九州支所  
日本熱帯生態学会 会計事務担当 鳥山 淳平  
TEL: 096-343-3739  
e-mail: jastetreasurer@yahoo.co.jp

(3) 評議員

相場 慎一郎, 阿部 健一, 市岡 孝朗, 市川 昌広,  
伊東 明, 井上 真, 大久保 達弘, 奥田 敏統, 落  
合 雪野, 北島 薫, 北村 俊平, 佐藤 保, 竹田 晋  
也, 田中 憲蔵, 藤間 剛, 百村 帝彦, 増田 美砂,

山田 俊弘, 湯本 貴和, 横山 智

(4) 吉良賞選考委員会  
未定

9. その他

- (1) 文部科学大臣賞若手科学者賞に, 相蘇春菜氏(森林総合研究所 学振 PD)と青柳亮太氏(スミソニアン熱帯林研究所研究員)を推薦予定.
- (2) 京都大学生態学研究センターと東南アジア地域研究研究所の「国際共同利用・共同研究拠点」制度への申請に向けたサポートレター(要望書)を提出.

II-1. 2017 年度会計報告(案)

後掲

II-2. 2018 年度予算(案)

後掲

III. 第 29 回日本熱帯生態学会年次大会開催予定(報告)

2019 年 6 月に北海道大学で開催予定.  
大会事務局は北海道大学に設置.  
大会実行委員長(予定):大崎 満 氏

## 日本熱帯生態学会 2017年度決算(案)

一般会計		A	B	A-B
		2017年度決算(案)	2017年度予算	差額
<b>1. 収入の部</b>		<b>6,829,202</b>	<b>7,419,988</b>	<b>△ 590,786</b>
(1) 会費	会費小計	2,111,522	2,784,000	△ 672,478
	正会員(8,000円×237名)	1,896,000	2,392,000	△ 496,000
	学生会員(4,000円×33名)	132,000	248,000	△ 116,000
	機関会員(16,000円×3機関)	48,000	144,000	△ 96,000
	賛助会員(100,000円×0口)	0	0	0
	海外会員	35,522		35,522
(2) 雑収入	雑収入小計	281,692	200,000	81,692
	利息	2		2
	別刷売上	7,700		7,700
	バックナンバー売上	0		0
	年次大会収入	239,239		239,239
	掲載料等	4,000		4,000
	寄付	0		0
	その他:学術著作権	30,751		30,751
(3) 前年度繰越金		4,435,988	4,435,988	0
<b>2. 支出の部</b>		<b>6,829,202</b>	<b>7,419,988</b>	<b>△ 590,786</b>
(1) 運営費	業務委託費	400,334	500,000	△ 99,666
	印刷費	0	10,000	△ 10,000
	消耗品費	2,776	20,000	△ 17,224
	通信運搬費	8,956	100,000	△ 91,044
	会合費	0	10,000	△ 10,000
	旅費	129,097	300,000	△ 170,903
	賃金	0	10,000	△ 10,000
	ホームページ運営費	32,400	100,000	△ 67,600
(2) 事業費	年次大会	200,000	200,000	0
	ワークショップ	150,000	200,000	△ 50,000
(3) 出版費	印刷費	1,163,833	2,000,000	△ 836,167
	編集費	72,414	200,000	△ 127,586
	通信運搬費	168,946	300,000	△ 131,054
(4) 雑費		12,958	50,000	△ 37,042
(5) 役員選挙費用		69,714	300,000	△ 230,286
(6) 予備費		0	3,119,988	△ 3,119,988
(7) 次年度繰越金		4,417,774	0	4,417,774

## 日本熱帯生態学会 2017年度決算(案)

特別会計		A	B	A-B
		2017年度決算(案)	2017年度予算	差額
<b>1. 収入の部</b>		<b>1,852,895</b>	<b>1,852,895</b>	<b>0</b>
(1) 前年度繰越金		1,852,895	1,852,895	0
(2) 利息収入		0		0
<b>2. 支出の部</b>		<b>1,852,895</b>	<b>1,852,895</b>	<b>0</b>
(1) 吉良賞副賞		50,000	50,000	0
(2) 一般会計繰入		0	0	0
(3) 特別事業		0	0	0
(4) 次年度繰越金		1,802,895	1,802,895	0

## 日本熱帯生態学会 2018年度予算(案)

## 一般会計

		2018年度予算(案)
<b>1. 収入の部</b>		<b>7,097,774</b>
(1) 会費	会費小計	2,480,000
	正会員(8,000円×266名)	2,128,000
	学生会員(4,000円×72名)	288,000
	機関会員(16,000円×4機関)	64,000
	賛助会員(100,000円×0口)	0
	海外会員	
(2) 雑収入	雑収入小計	200,000
	利息	
	別刷売上	
	バックナンバー売上	
	年次大会収入	
	掲載料等	
	寄付	
	その他:学術著作権	
(3) 前年度繰越金		4,417,774
<b>2. 支出の部</b>		<b>7,097,774</b>
(1) 運営費	業務委託費	500,000
	印刷費	10,000
	消耗品費	20,000
	通信運搬費	100,000
	会合費	10,000
	旅費	300,000
	賃金	10,000
	ホームページ運営費	100,000
(2) 事業費	年次大会	200,000
	ワークショップ	150,000
	若手研究者による研究集会	200,000
(3) 出版費	印刷費	2,000,000
	編集費	200,000
	通信運搬費	300,000
(4) 雑費		50,000
(5) 役員選挙費用		0
(6) 予備費		2,947,774
(7) 次年度繰越金		0

## 日本熱帯生態学会 2018年度予算(案)

## 特別会計

		2018年度予算(案)
<b>1.収入の部</b>		<b>1,802,895</b>
(1)前年度繰越金		1,802,895
(2)利息収入		0
<b>2.支出の部</b>		<b>1,802,895</b>
(1)吉良賞副賞		100,000
(2)一般会計繰入		0
(3)特別事業		0
(4)次年度繰越金		1,702,895

## 編集後記



今年は卒業研究の一環として、石川県内の砂浜に広がりつつある外来種オニハマダイコン *Cakile edentula* を調査しています。連日の猛暑の中、早朝から海浜を歩くので、あっという間に日焼けしてしまいました。背丈の高いオニハマダイコンはスナビキソウ、ハマボウフウ、ハマゴウ、コウボウムギなどに混じってもよく目立つので、かなり離れた場所からでも確認できます。今のところ訪問した海浜のほとんどでオニハマダイコンが定着していましたが、どこでも定着できる！というわけでもなさそうです。

学生たちがオニハマダイコンを調査している間、わたしは見かけた海浜性のレアな生き物たち（イソコモリグモ、ヤマトマダラバッタ、オオヒョウタンゴミムシ、海浜性ハンミョウ類など）を記録し、分布情報の更新をちょっとだけお手伝いしています。（北村俊平）

写真上：種子散布直前のオニハマダイコンの果実（2018年7月31日撮影）。

写真下：海浜に生息するイソコモリグモ（2018年5月26日撮影）。

ニューズレターへの投稿は、編集事務局：北村（shumpei@ishikawa-pu.ac.jp）・百村（hyaku@agr.kyushu-u.ac.jp）へ。

### 日本熱帯生態学会事務局

〒739-8529  
広島県東広島市鏡山 1-5-1  
広島大学国際協力研究科開発技術講座  
Tel & Fax: 082-424-6929  
E-mail: jaste.adm@gmail.com

### The Japan Society of Tropical Ecology

Department of Development Technology  
Graduate School for International Development and  
Cooperation, Hiroshima University  
1-5-1 Kagamiyama, Higashi-Hiroshima, Hiroshima  
739-8529, Japan  
Tel & Fax: +81-82-424-6929  
E-mail: jaste.adm@gmail.com

### 日本熱帯生態学会ニューズレター 112号

編集 日本熱帯生態学会編集委員会  
NL 担当：北村俊平（石川県立大学）  
百村帝彦（九州大学）

#### NL 編集事務局

〒921-8836 石川県野々市市末松 1 丁目 308 番地  
石川県立大学 生物資源環境学部  
環境科学科 植物生態学分野 (C210)  
電話：076-227-7478, FAX：076-227-7410 (代表)

発行日 2018年8月25日

印刷 創文印刷工業株式会社 電話 03-3893-3692